

新居浜ロータリー会報

JANUARY
2024

1



1月6日 令和5年度 新居浜市小中学生科学奨励賞発表会
(愛媛県総合科学博物館)

● クラブ基本方針
《'23- '24》

ロータリーをもっと楽しもう

● 国際ロータリーテーマ
《'23- '24》

世界に希望を生み出そう

ROTARY CLUB OF **NIIHAMA** DISTRICT 2670 Rotary



目次	
会長上期回顧……………	4
ロータリー財団室NEWS 1月号より ……	7
今から知っておきたい新NISAのポイント…	5
例会記録……………	8
令和5年度・第19回新居浜市小・中学生…	6
科学奨励賞発表会 報告	9
ニコニコBOX……………	9

◆◆◆◆◆ 2023年12・2024年1・2月例会と行事予定 ◆◆◆◆◆

12月（疾病予防と治療月間）		1月（職業奉仕月間）		2月（平和と紛争予防/紛争解決月間）	
7日	・定時総会 ・情報雑誌	4日	特別休会	1日	・外部卓話（青少年） 「新居浜市小中学生 科学奨励賞発表会報告」
14日	・内部卓話 新入会員（安西 創会員）	11日	・会長年頭所感 ・情報雑誌	8日	・内部卓話 新入会員（小林勝彦会員） ・情報雑誌
	・クラブ協議会（18:30～） （上期反省会）		・家庭集会（18:30～） （元会長・現理事・副幹事） （副会計）		・家庭集会（18:30～） （クラブ奉仕・親睦・SAA） （副SAA）
21日（土）	・下期プログラム説明 ・クラブフォーラム （増強・分類選考委員会担当）	18日	・職業奉仕功労者表彰 ・外部卓話（職業奉仕）	15日	・内部卓話 新入会員（梶原浩充会員）
28日	【夜間例会】（18:30～） ・会長上期回顧	25日	・予算中間報告 ・内部卓話 新入会員（田中英二会員）	22日	・外部卓話（人間尊重）
				29日	
3日	・R財団補助金管理セミナー （三翠園）	6日	・令和5年度新居浜市小中学生 科学奨励賞発表会（青少年）	10-11日	・4RCゴルフ（西条RC担当） ・親睦家族旅行（神戸・淡路）
17日	・新居浜RC創立記念日 ・カレンダー配布（社会奉仕）	20日	・現・次期会長幹事懇談会 （今治国際ホテル）	23日	・ロータリー創立記念日 ・世界理解と平和週間 （2/23-3/1）
				25日	・PETS・DTTS （オークラホテル丸亀）

2023 - 24年度 12月中の出席成績

例会日	区分	会 員 数	出 会 員 数	欠 会 員 数	当 出 席 日 率	メーキャップ数	修 出 席 正 率	来 ロータリアン
7日		70	54	16	77.14%	9	100.00%	0
14日		69	48	21	69.57%	16	100.00%	0
21日		69	56	13	81.16%	7	100.00%	0
28日		69	46	23	66.67%	13	100.00%	0
合 計		277	204	73		45		(カード 0) (カード 5)
平 均		69.25	51.00	18.25	73.64%	11.25	100.00%	累 計 2 (カード 16)

定例理事会報告

幹事 西岡 圭

日 時：令和5年12月7日(木) 12:00～

議題および内容

場 所：リーガロイヤルホテル新居浜

1) 会員の出席規定適用免除について

諮問人員：9名

2) 下期プログラム(案)の変更について

3) 次年度役員・理事候補者(案)について

持ち回り理事会報告

幹事 西岡 圭

日 時：令和5年12月28日(木) 18:00～

議題および内容

場 所：リーガロイヤルホテル新居浜

1) 職業奉仕功労者表彰について

諮問人員：12名

❖ 今月のこの瞬間 ❖



■ 1月18日 職業奉仕功労者表彰 ■

住友別子病院 藤井 克匡 様(中央)

(リーガロイヤルホテル新居浜)

会長上期回顧

会 長 明 星 元



今年、上期の活動について、振り返ってみたいと思います。

7月から上期の行事が始まる訳ですが、実は、それまでに会長としての行事が色々ありました。それぞれのクラブがスムーズにスタートできるよう、色々と事前準備の機会が設けられています。

まず、1月21日(土曜日)、四国中央市のホテルグランフォーレにて、愛媛第1分区 現・次期会長幹事会と懇親会が開催されました。第1分区の9つのクラブのそれぞれの現・次期会長幹事、現ガバナー補佐の佐々木氏、次期ガバナー補佐の久米氏、そして桑原パストガバナーの総勢35名の参加で、各クラブの特徴や自慢、問題点などをそれぞれ発表し、有意義な会合となりました。

3月26日(日曜日)、徳島グランヴィリオホテルで、会長エレクト研修セミナー(PETS)が開催されました。2023-24年度国際ロータリー ゴードンR・マッキナリー氏の会長方針「世界に希望を生み出そう」の解説を聞きましたが、テーマが大きすぎて少し理解しにくかったです。続いて2670地区の吉岡ガバナー方針は「挑戦しよう」で

1.これまでの活動を発展的に継続しよう。

2.新たな取り組み、革新的な変化に挑戦的に取り組もう。

の二つのテーマが掲げられました。

4月16日(日曜日)、アスティとくしまで、地区研修・協議会が開催され、全体会議に引き続き、会長・幹事、各委員長さんはそれぞれ部門別協議会に参加し、今年の方針等の研修を行いました。

これまでの3年間、新型コロナの影響で、ロータリー活動が満足にできない状況が続いていましたが、コロナが今年の5月に第5類に部類されたことにより、大きな制約が取れ、今年の上期からは従来通りの活動が出来るようになりました。

という事で、さっそく短期交換学生の派遣と受け入れが今年から再開する事になり、その準備をしなければならなくなりました。派遣は新居浜西高校の大岡愛実さんが応募され、無事派遣が決まりました。次は、受け入れです。7月6日から7月9日までの4泊5日の予定で、新居浜から派遣するのだから、受け入れもしなければいけないだろうという事になり、色々検討した結果、現在高校生の学生が居る家庭にお願いしたらどうかという事で、西岡幹事に相談したところ快く受けて

くださり、国際奉仕委員会のメンバーは、ほんと胸をなでおろしました。6月25日(日曜日)、松山総合コミュニティセンターで短期交換受入ホストファミリー オリエンテーションが開催され、矢田国際奉仕委員長と西岡君の奥様と私の3名が参加し、受け入れに当たっての注意事項やお互いの情報交換などを行いました。受入ホストファミリーは必ずしもロータリアンの家庭ではなく、派遣学生の家庭が受け入れているケースが半分くらいあることも分かり、次年度からは派遣学生の家庭も考慮に入れたら良いのではないかと思います。

新年度最初の例会が7月5日(水曜日)に開催されました。本来なら6日の木曜日が例会日ですが、6日は中学生弁論大会があり、短期交換学生の受け入れも同じ日に松山で行われるため、日にちの変更をさせて頂きました。当日は君が代に続いて奉仕の理想を全員で歌い、前年度会長の小野SAAの司会で例会が始まりました。最初に会長運営方針、本年度スローガンのお話をさせて頂き、1年間がスタートしました。

7月6日には、午後より中学生弁論大会が文化センター中ホールで行われ、各校代表の生徒の発表を聞かせて頂きましたが、どれも甲乙つけがたく、大変難しい判定になりました。発表者の何人かは、現代の社会問題に対するものもあり、中学生とは思えないような素晴らしい内容でした。審査員の合計点数で上位三人が決定し、角野中学の中村さん、中萩中学の水田さん、西中学の高橋さんが選ばれました。三人の発表は7月27日の例会で行われました。

同じく7月6日の夜、無事松山から二人の交換学生を引率してきた西岡家、派遣学生の大岡母子、通訳の先生、桑原パストガバナー、国際奉仕委員会メンバーと共に、ウェルカムパーティーで交換学生との交流を図りました。その後は西岡ファミリーにバトンタッチという事になりました。4泊5日のホームステイを終えた学生たちは7月10日、それぞれの家庭から石鎚山ハイウェイオアシスに集合し、バスで高知に向かいますが、受け入れた二人の男子学生と西岡夫妻がハグをして別れを惜しんでいるのを見ると、良い経験が出来たのではないかと感じました。

8月10日のガバナー補佐公式訪問に続き、24日は吉岡ガバナーの公式訪問がありました。継続性を担保しながら新しいものに取り組んでいこうというのが今年のRIのテーマであり、ロータリーの

活動をいかに地域の皆さんと共有出来るかが求められていると言われました。緊張のガバナー公式訪問が終わり、8月まで行事が目白押しでありました。これでやっと上期の大きなヤマを越えたと思ひ、少し息を抜くことが出来ました。

8月31日には短期交換派遣学生の大岡愛実さんの帰国報告がありました。短いながらもアメリカでの体験は、何ものにも代えがたい宝物として記憶に残るでしょう。9月7日は、愛媛県環境マイスターの原恭介氏による「私の地球環境問題」の演題で講演をして頂きました。私たちの次の世代に良い地球環境を残せるようにしようと活動されています。9月28日には新居浜カントリー倶楽部で会長杯コンペを実施し、妻鳥会員が見事優勝され、夜の表彰式、懇親会也大いに盛り上がりました。10月5日は今治南クラブのお世話で、米山奨学生のユン・ドンヒョク君に卓話をお願いし近況を語って頂きました。ユン君は、日本語も英語も堪能で、現在、岡山理科大学の獣医医学科に在籍しており、イラストも大変上手な学生でした。

10月26日は社会奉仕功労者表彰を行いました。受賞者の星加勝一氏は、新居浜市船木校区連合自治会の会長を長くされ、地域の環境管理、自然災

害に対する防災対策、後継者の育成などを粘り強く行い、地域を代表する立派な方でした。11月9日は、淡交会新居浜支部によるお茶の会が催され、安藤宗悦様によるお点前を頂戴いただきましたが、目の前で点てて頂いたお茶を美味しくいただきました。12月7日は定時総会を開催し、次年度の役員、理事の承認を頂きましたので、これから次年度に向けての準備が始まります。これまで、クラブ協議会や家庭集会では多くのメンバーの参加を頂き、またお酒を飲みながらの会員の皆さんとの楽しい交流は今後も継続してまいります。

本日の夜間例会を迎えることが出来たのは、西本副会長、西岡幹事、小野SAAの的確な会場運営、役員、理事、会員の皆様のご協力のおかげと深く感謝申し上げます。来年の干支は甲辰(きのえたつ)です。「甲」は草木の成長を表す意味があり、植物が成長するようにどんどん勢いを増して増えていくという意味があります。そのため2024年甲辰は、昨年まで努力してきたことが実を結んで成就する年になる、と言われています。来たるべき新年が素晴らしい年になることと、ご家族そろって元気で新年を迎えられますことを祈念申し上げまして、上期回顧いたします。

今から知っておきたい新NISAのポイント

安 西 創



新NISAは、国が後押ししている税制優遇制度です。

NISAのメリットとは、通常、運用を行ない利益が出ると、その利益に対し20.315%課税されますが、NISAを活用した投資で利益が出た場合、利益に対しての税金がかかりません。

つまり、通常の課税口座での投資に比べ、税金分の手取りが増える、ということです。

この運用益非課税という税制上のメリットですが、長期であるほどメリットが大きくなります。理由は、「複利効果」があるためです。

税金が引かれない分、次の運用に回せる金額がその税金分多くなるので、長期であるほど運用益非課税の効果が大きくなるわけです。

新NISAでは「つみたて投資枠」と「成長投資枠」として、同年内に両制度の併用が可能になります。

年間の投資上限額はつみたて投資枠で120万円、成長投資枠で240万円となり、併用が可能であり、最大で年間360万円まで、NISAを利用した投資を

することができます。

また非課税保有期間は無期限となっています。そして、1人が非課税で保有できる「非課税保有限度額」が設定されていますが、1,800万円と決められました。この「非課税保有限度額」ですが、全体の1,800万円のうち、成長投資枠で利用できるのは1,200万円までとなっています。

次に、対象商品について、つみたて投資枠は「積立・分散投資に適した一定の投資信託」ですが、成長投資枠は「上場株式・投資信託等」（一部除外あり）となっています。

ここまで来年からの新NISA制度についてお伝えしましたが、新NISAを上手に利用できる、積立投資を活用した資産形成についてお話しします。

投資の3大原則についてご説明します。投資の3大原則とは、「長期・積立・分散」とされています。

まずは、1つ目が「長期」についてですが、国内外の株式や債券に投資した場合の収益率の分布を見ていくと、5年より10年、10年より20年の方が、収益率のブレが小さくなっている傾向があります。その中で、配当や分配金などの「複利効果」を活用

し、「長期」で投資して頂くと投資効果が大きいと考えられます。

そして、2つ目が「積立」、つまり時間分散です。

同じ銘柄を定期的に一定金額ずつ買う手法を「ドル・コスト平均法」といいます。積立投資は「ドル・コスト平均法」で投資を行うため、長期間コツコツと続ける運用には有利な投資手法といえます。

そして3つ目が「分散投資」です。投資の世界に

は「卵は一つのかごに盛るな」という格言があります。これは、1つのかごに卵を全部いれておくと、かごを落とした時に卵が全部割れてしまうので、あらかじめ複数のかごに分けておくことで、被害を最小限に抑えようという考えです。

皆様、是非、制度を理解して、上手に活用していきましょう。

令和5年度・第19回新居浜市小・中学生 科学奨励賞発表会 報告

青少年奉仕委員長 増 田 忍



1月6日(土)新居浜市小・中学生科学奨励賞発表会が愛媛県総合科学博物館で行われました。

新居浜市小・中学生科学奨励賞とは、学力の定着と向上を図るために課題解決能力を

育てる一環として新居浜市の小・中学校に通う児童・生徒を対象に自由研究を募集するものです。今回は2918点の作品の応募がありました。審査員として、新居浜工業高等専門学校より2名・住友企業より1名・総合科学博物館より1名・小・中学校理科顧問より2名の計6名で令和5年11月に特選と優秀作品を選出しました。そして総合科学博物館ロビーで、令和5年12月22日から令和6年1月6日まで特選(5点)・優秀(13点)・入選(30点)の作品を展示しました。

発表会は新居浜市教育委員会の高橋良光教育長の挨拶で始まり、新居浜南ロータリークラブの岡林義幸会長が特選・優秀・入選・特別賞の生徒さんを表彰しました。その後、特選の5作品の発表がありました。疑問を持つきっかけや問題解決の方法がどの作品も独創的で感心しました。審査員を代表して新居浜工業高等専門学校の今井雅文講師が講評をしました。全ての応募作品が素晴らしい着眼点で甲乙つけ難かったそうです。最後に新居浜ロータリークラブの明星 元会長が閉会の挨拶を行いました。

令和6年2月1日の例会に小学校特選を受賞した3作品の発表者の垣生小学校3年の松木捷馬さん・大生院小学校3年の野口莞太さん・大生院小学校1年の野口健太さん・金栄小学校5年の藤田裕貴さんの4名をゲストスピーカーとして招く予定です。若者の発想や思考回路に驚いて下さい。



ロータリー財団室NEWS 1月号より

昨年11月、ロータリー財団室ニュースを紹介させて頂きましたが、前回資料としてお渡ししましたので、2024年1月号の財団室ニュースをご紹介します。

第52回ロータリー研究会

ゴードンR.マツキナリー RI会長を迎え、第52回ロータリー研究会および付随行事が、佐藤芳郎RI理事の招集により11月19日(日)



～22日(水)に兵庫県神戸市のポートピアホテルで開催されました。21日(火)のロータリー研究会第一日目の開会式で、佐藤RI理事から、ポリオ根絶と奉仕、会員数やDEIなど変わりつつあるRotary最新動向の報告がありました。続く基調講演では、マツキナリー RI会長が「Create Hope in the WORLD」の中で「愛こそが、敵を友人に変えることのできる唯一の力である」というマーティン・ルーサー・キングJr.の言葉を紹介、また、メンタルヘルスについて参加者の理解を呼びかけました。三木明TRF管理委員は、管理委員を代表して財団活動の報告をし、「ロータリーの役割は結果を求めず、ただひたすらに種をまくこと」と、私たちにできる支援の大切さを会場に伝えました。

続いて、(公財)ロータリー日本財団千玄室理事長が「満100歳を迎えて」の講話の中で、寛容と忍耐がなければ愛は生まれないこと、Rotaryは手を取り合って一緒に自分を磨く場所であり、少しでも前進していく自分が大切だと語り掛けると、会場は大きな拍手に包まれました。

ロータリーの最優先事項であるポリオ根絶においては、名誉世界保健機関(WHO)西太平洋地域事務局長である尾身茂氏が絶対的な資金不足から救ってくれたRotaryへの感謝とポリオ根絶が最終段階まで来ていることに触れ、「最後が大切です。あと少し一緒にがんばりましょう」と締めくくりました。二日目には、奉仕の実践のセッション後に、福祉施設への御菓子の袋詰め体験もあり、新しい試みと充実した内容で笑顔あふれる研究会となりました。

ロータリー財団地域セミナー

19日(日)にはRRFC主催で財団地域セミナーが開催されました。200名近くが参加したこのセミナー



では、ロータリー財団の寄付と奉仕活動についての取り組みが紹介されました。大阪東ローターアクトクラブの西岡遥会長と第2660地区宮里唯子直前ガバナーは、初のローターアクトクラブによるグローバル補助金プロジェクトとなるモンゴルでの図書館プロジェクトの経験を共有しました。一度は不承認になったものの、チームで計画を練り直し、より良いプロジェクトとして必要な支援を現地に届けた行動力と、それを一緒にサポートした地区の体制から、参加者は多くのヒントを得ていました。他にも最優先事項であるポリオ根絶や、環境保全プロジェクトなどが紹介され、第4セッションではこういった活動を支えてくださる財団への寄付と感謝の機会、DDFの活用方法についてのパネルディスカッションが行われました。

求められる7つの重点分野、プログラム、補助金について

グローバル補助金は、“7つの重点分野”のいずれかに関連し長期的に大きな成果が期待できる、大規模で国際的な活動を支えるものです。クラブと地区は、独自の活動を立ち上げることができます。

- 1) 平和構築と紛争予防
- 2) 疾病予防と治療
- 3) 水と衛生
- 4) 母子の健康
- 5) 基本的教育と識字率向上
- 6) 地域社会の経済発展
- 7) 環境

例会記録

R 5.12. 7 (第3448回)

開 会	明星会長	出席報告	出席委員
来客紹介	小野親睦委員	定例理事会報告	明星会長
ゲスト なし		幹事報告	西岡幹事
来訪ロータリアン なし		各委員会の連絡事項	
誕生祝 (12月)		ニコニコ報告	副SAA
秦 誠一君 (4日)	松尾 嘉禮君 (6日)	定時総会	明星会長
植村 明雄君 (7日)	梶原 浩充君 (8日)	情報雑誌	桑原情報雑誌委員長
田川 稔君 (9日)	小野 祐也君 (9日)	閉 会	明星会長
小野 幸男君 (10日)	田坂 忠孝君 (14日)		
井石 正哉君 (22日)	黒田 洋一君 (24日)		
村上 正純君 (30日)			

R 5.12.14 (第3449回)

開 会	明星会長	出席報告	出席委員長
来客紹介	松下親睦委員	幹事報告	西岡幹事
ゲスト なし		各委員会の連絡事項	
来訪ロータリアン なし		ニコニコ報告	副SAA
結婚記念祝 (12月)		内部卓話 (新入会員)	安西 創会員
秋田 華佳君 (8日)	高橋 英吉君 (9日)	閉 会	明星会長
永田 光春君 (17日)	山田 昌義君 (23日)		

R 5.12.21 (第3450回)

開 会	明星会長	ニコニコ報告	副SAA
来客紹介	村田親睦委員	下期プログラム説明	西岡幹事 (プログラム委員長代理)
ゲスト なし		クラブフォーラム (会員増強・分類選考委員会)	永田増強委員長
来訪ロータリアン なし		閉 会	明星会長
出席報告	出席委員		
幹事報告	西岡幹事		
各委員会の連絡事項			

R 5.12.28 (第3451回)

開 会	明星会長	各委員会の連絡事項	
来客紹介	田坂副親睦委員長	ニコニコ報告	副SAA
ゲスト なし		会長上期回顧	明星会長
来訪ロータリアン なし		例会閉会	明星会長
出席報告	出席委員	会食・懇談	田坂副親睦委員長
持ち回り理事会報告	明星会長	閉 会	明星会長
幹事報告	西岡幹事		

■ 12月7日

- 伊東 省司** 本日の理事会で次期会長の承認を頂きました。75才で過去最高齢の会長だそうで、いたわりの精神でよろしくお願いします。
- 池田 昭大** 先週12/2・3の愛水さんとの感謝イベント、沢山の方々に参加いただきトラブルも無く終わりました。ありがとうございました。お運びいただいた方、皆様に感謝します。
- 植村 明雄** 12月2日、3日 愛媛県総合科学博物館にて、小学生高学年を対象にSTEAM教育：やさしいミライの学校を開催しました。将来の理系人材の育成の一助になれば幸いです。
- 吉田 達哉** 今年もユネスコ書き損じキャンペーンを開催します。貧困、地球温暖化、紛争、戦争による難民の増加で、子ども達の学ぶ場と機会が失われております。学ぶ場である寺子屋建設の資金となりますので、ご協力をいただけるとありがたいです。テレフォンカード、クオカード、図書券などもOKです。よろしくお願いします。
- 秦 誠一** いつの間にか68才になりました。ところどころ、体の故障が出てきましたが、これからも元気で頑張りたいと思います。

- 植村 明雄** 有難うございます。「^お老いては益々^{ますますさか}壮なるべし」をモットーに頑張ります。(誕生祝)
- 梶原 浩充** お祝をいただきありがとうございます。新居浜生活がとても楽しくなってきました。一個人としても新居浜の地域社会に貢献できる一年にしたいと心新たな思いです。今後どうぞ宜しくお願いします。
- 小野 祐也** 50才になりました。人生100年時代と考えれば、これから後半戦のスタートです。まだまだ成長できるよう尽力してまいりたいと思います。
- 小野 幸男** 誕生祝いをいただきありがとうございました。後期高齢者の仲間入りをしました。今後共、健康に気を付けます。
- 田坂 忠孝** 58歳になります。今日は妻の誕生日ですので、頂いたものを有効に活用させていただきます。
- 村上 正純** 12月30日で74才になります。老人性初期認知症になりかかっています。家族に迷惑をかけないようにしたいと思っています。
- 近藤 利彦** (その他)
- 村田 弘一** (その他)
- 高橋 正明** (その他)
- 渡邊 義人** (その他)

■ 12月14日

- 井石 律子** 生涯現役のロータリアンでいられたことに、感謝いたします。
故人の奥様
- 田川 稔** 昭和41年^{ひのえうま}丙午生まれで57才になりました。新居浜に来て増えた体重もやっと落ち着いてきましたが、健康に気をつけて新居浜ライフを楽しみたいと思います。(誕生祝)

- 秋田 華佳** 素適なお花をありがとうございます。何事もなく通過していく1日でしたが、改めて振り返る時間ができました。そしてこれからの時間をもっともっと大切にしていきたいと思っています。ありがとうございました。(結婚記念)
- 永田 光春** ありがとうございます。おかげさまで元気に生活しております。(結婚記念)
- 秋田 華佳** (その他)
- 妹尾 次郎** (その他)

■ 12月21日

永田 光春 会員増強担当で、増強のクラブフォーラムの時間を頂きました。ありがとうございます。宜しくお願いします。

黒田 洋一 今月24日で52才になります。年々老眼がひどくなって困っています。100均で買った老眼鏡が手放せない毎日です。(誕生祝)

西本 健 (その他)

村田 弘一 (その他)

■ 12月28日

池田 昭大 本日は、社内の忘年会の為、例会のみで失礼します。本年一年間お世話になりました。来年もよろしくお願い致します。

中山 恵二 先日12月24日、新居浜C.Cでの忘年杯で優勝しました！アウト42、イン39、1パーディーの快挙でした。有終の美で新年を迎えられ、本当に良かったです！

井石 正哉 なんと古希です。(誕生祝)

田邊 崇 (その他)

2023 - 24 年度

ニコニコ寄付金

12月 合計 19件

98,000円

累計 243件

806,000円

2023－24年度の入退会者

月/日	入 会	退 会	事 業 所 名	紹 介 者
8/24	村田 弘一		住友化学(株)愛媛工場	丹 一志
8/24	松下 博彦		住友金属鉱山(株)別子事業所	丹 一志
12/10		井石安比古	井石内科医院	尾部 輝光
計	2 名	1 名		

正 会 員 数	
7 月 末	68 名
8 月 末	70 名
9 月 末	70 名
10 月 末	70 名
11 月 末	70 名
12 月 末	69 名

おのものの物そして心の両面の10%をささげ、
世界に平和と健康をつくりだす人を一。



PEACE・HEALTH & HUMAN DEVELOPMENT

PHD箱寄付金報告（インターアクト委員会）

12月合計額	7,211円
2023－24年度累計額	41,061円
昭和57年5月13日スタート以降の累計額	1,949,054円

新居浜RC100年ビジョンマンダラ

3～5年の 中期目標の設定	新居浜の人口増 や地元愛増大への 貢献	SDGsへの 取り組み	外国人経営者が いれば動議する	理事会等へのオ ブザー参加 促進	若い人の入会	男性よりも女性 の方が優秀かも	女性会員増	入会レベルの 維持
若い会長の輩出	ビジョン	クラブの伝統を 守る	入会レベルの 維持	会員増強	親子会員	女性会員が増え ると男性会員の 質も上がる	女性会員	女性比率 10～20%
クラブリーダー シッププランの 立案	次世代につなが る取り組み	小さなことでも いいので継続的 な取り組みを	地元会員の拡大	紹介条件のマ ニュアル作成	会員数60～80 (約90%意見)		100周年では 女性比率を20% 以上に	女性会員数 2ケタ
事務局スペース の拡大	ロータリーソ ングを今風に	委員会の統廃合 委員会間の交流	ビジョン ⑬	会員増強 ④	女性会員 ②	串話・スピー チ後の講評を行う	食事の量・質に 工夫	いつも同じ人と 座るのではなく 委員会席を導入
会員名簿作成	クラブ 委員会	未所属委員会へ の理解度を 上げる	クラブ 委員会 ⑪	新居浜RC 100年ビジョン	例会 ⑪	ロータリーの 基本を学ぶ場を 増やす	例会	会員スピーチを 20分間に
出席率UPへの 方策	クラブ活動の 創設 (趣味的な)	オンライン例会	広報 地域貢献 ⑩	規約他 ⑪	会員交流 企業交流 ⑦	奉仕活動にもう 少しウェイトを 置く	ニコニコの コメントを本人 が説明	現状の緊張感の 維持
太鼓祭りへの人 間同士のケンカを 無くす運動を	太鼓祭りPR	子供への貢献	仮入会制度の 導入	例会回数 の見直し	メンバーシップ 対象をはっきりさ せて拡充	会員企業同士が お互いをもっと 知る機会を	県外・近隣777 との親密な関係 づくり	次世代経営者 との交流会
教育委員会を通 じて青少年育成 支援を	広報 地域貢献	ニコニコ予算で 地域貢献を	他クラブとの 連携	規約他	転勤者の入会金 見直し	委員会の懇親会 等での活性化	会員交流 企業交流	奉仕と親睦の 更なる充実
	認知度UP	講演会 音楽会	内規を少なくと も新役員、理事 間で確認	事務局員の労働 条件等を適時見 直し	年度が変わるこ とに引継ぎをき ちんとする	各種懇親会の 継続	委員会内の親睦 をもっと図る	

※総意見数149

2023.4.3 小野 (正)、明星、高橋 (英)、西岡、吉田、池田 作成

編集後記

会誌1月号、無事に発行が出来ました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。新しい年を迎えましたが、大波乱の幕開けとなりました。能登半島地震でお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますと共に、被災された方々に心よりお見舞いを申し上げます。

東南海地震が数十年のうちにかなり高い確率で発生すると言われている地域に生活する私たちにとっても他人事ではありません。13年前に発生した東日本大震災で認識したはずの危機感が薄れ始めていたタイミングでの神からの警鐘とも思われます。自然災害を止める予防対策はありませんが発生した場合のリスクを最小限に抑えるための発生時対策を真剣に取り組んでいかなくてはなりません。

また、翌日に起きたJAL機と海保庁機との衝突事故では、自衛隊員5名の尊い命が失われました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。幸いにも、JAL機側の乗客・乗務員は全員脱出することが出来ました。奇跡ともてはやされていますが、JAL乗務員の日頃からの綿密な訓練がもたらした成果だと思えます。特に指示命令系統が途絶えた時に、乗務員個々が的確な判断と行動をとったことが肝要だと思います。私自身も、LPガス業界ということもあり、団体や社内での防災訓練や防災教育をしていますが、果たしていざという時に有効に機能するのか、検証をする必要性を感じた次第です。

年末年始にかけて新居浜ロータリークラブの尊い会員がお二方ご逝去されました。いつも、優しい口調でウィスキーダブルの水割りをたしなまれていた井石安比古会員。いつも、笑顔を絶やさず場を和ましていた松田哲雄会員。お二方共にロータリー歴が30年、40年以上の大先輩で公私共に大変お世話になりました。本当にありがとうございました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

辛く悲しい出来事が多かった年末年始ですが、悲しんだり落ち込んでばかりいたのではいけません。「一大事とは今日只今の心なり」という禅の教えにあるように、後悔や取り越し苦労をする暇があったら今日という一日を大切に生きていきたいと思います。

令和6年が、会員の皆様とご家族の幸福をご祈念申し上げますと共に、引き続き会報発行へのご協力をお願いいたしまして、編集後記とさせていただきます。

ホームページアドレス
<http://www.niihama-rc.jp>



例会場	リーガロイヤルホテル新居浜	例会日	(木曜日) 12:30～13:30
事務所	リーガロイヤルホテル新居浜	〒792-0007 新居浜市前田町6-9	
		TEL (0897) 34-6767 FAX (0897) 35-1321	
		ロータリー口座 伊予銀行 新居浜支店 普 4093994	
会長	明星 元	幹事	西岡 圭

- 発行所 新居浜ロータリークラブ 会報委員長 妹 尾 次 郎
- 印刷所 東田印刷株式会社